



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2012.04.06

No.00697

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎

幹 事：横澤啓二

連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>

事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6

例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【移動例会 04.06】
「観桜会」
蓮根屋(牛久)

次のプログラム

【移動例会 04.13】
「特別月間」
雑誌委員会

4月の主な行事：雑誌月間

第 696 回例会報告

点 鐘：城出鴻二郎会長

ロータリーソング：手に手つないで

ゲ ス ト：渡利千里 AG、GSE の皆さん

ピ ジ タ ー：秋田光祥様(竜ヶ崎 RC)

会長報告：城出鴻二郎



■本日は GSE の皆さん
がおい出になっていま
す。午前中タキイさん
にお邪魔しました。午後
は茨城大学農学部サイ
エンスフィールド研究
センターの小松崎先生
に

有機農業の農家さんをご案内いただくことになって
います。

■また、本日は守谷 RC さんとの合同例会と言うこ
とでもあります。

■本来でしたら、馬場先生の卓話をいただく予定に
なりましたが、時間の関係で別の機会にお話を
いただきます。まことに申し訳ございません。

ガバナー補佐の渡利先生、片桐会長さんのご挨拶を
いただきます。

幹事報告：横澤啓二



■特段の報告はござい
ません。

■後ほど、ゆっくり食
事をした後、GSE の皆
さんの自己紹介をいた
だきます。

■来週は観桜会です。場

所は牛久の「蓮根屋」18:30 からです。

■4月8日は「地区大会」です。詳細は次週の例会
時にご連絡致します。

本日のプログラム

G S E のメンバーを迎えて

川上国際奉仕委員会



デブ マイケル ヴィッキー アンドレア シーリーン

■メンバー紹介 リーダー



氏名：ビクトリア・アン
ネ・プロトスキー

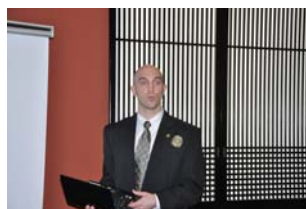
職業：弁護士、労働者
に関わる訴訟や労働災害
訴訟

希望：労働賠償、争議、

労働災害補償の実態

情報：ヨガ、筑波山、日本庭園、神社仏閣

メンバー①



氏名：デビット・R・ジ
ヤスコルカ

職業：ソフトウェアの
エンジニア

希望：IT 関連会社と職
業訪問

情報：アルバニア大学バレーボール監督

メンバー②



氏名：ミッセル・A・サ
ーチ

職業：メーソン社の建築
技師

希望：日本庭園の設計、
コンクリート型枠

情報：神社仏閣、庭園の石、五重の塔内部

メンバー③



氏名：アンドリア・N・グロン

職業：有機栽培野菜農業
希望：有機栽培野菜農家の訪問、農業協同組合と野菜市場訪問

情報：ドイツ語ができる

メンバー④



氏名：シーリン・N・ランドリー

職業：博物館の教育担当者、国際子供博物館
希望：未就学児の図書館、小中学生に関する教育

支援、豊田城、筑波山、鹿島神宮

情報：スペイン語ができる



タキイ種苗にて



タカマツにて

■ G S E (Group Study Exchange) とは

国際ロータリーのロータリー財団研究グループ交換 (G S E) プログラムは、事業と専門職務経験の浅い25歳から40歳の男女に、文化と職業交流のまたとない機会を提供します。このプログラムは、対になった。異なる国の地域間を訪問し合うため、若い参加者から成るチームに旅費として補助金を支給するものです。チーム・メンバーは、4週間から6週間に

わたり、受入国の制度や生活様式を観察し、他国における自分と同じ職業の実践の様子を見学し、個人的かつ職業上の関係を育み、意見を交換します。あらゆる規模の企業、地域社会団体、医療および教育機関、政府機関、非営利団体に勤務する人々がチーム・メンバーとして受け入れられます。

■なぜ参加するのか

このプログラムで一生に一度の充実した体験を味わう参加者は、帰国するまでに文化的な視野が広がるのみならず国の歴史や言語、商業、政府に関する新たな理解を得ることになります。GSEは、指導力を養い、チーム作りに取り組み、自信を培うまたとない機会を提供するものです。このプログラムの目的は、仲間との出会いや生涯の友情を築く機会とを提供することによって国際化の進む職場に働く若い専門職従事者の職業に貴重な影響を与えることです。■今年度をもってこのプログラムは最後となります。当クラブも様々なメンバーを受け入れて来ましたが、混乱した当時がとても懐かしく思い出されます。良いプログラムであったと思うのですが。残念です。

本日出席状況

会 員	20 名	出席率	55.00 %
出 席 者	8 名		
出席免除者	2 名	Make-up	3 名
(定款第9条3節a)	1 名	米島、小林、椎塚会員	

ロータリー豆知識

《ロータリー雑誌月間》

(亀尾会員)

国際ロータリーの公式機関紙またはR I 理事会の指定する地域的雑誌の講読と活用促進に役立つプログラムを行う月間です。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及を図ることが目的である。1984年から4月が雑誌月間となった。

ロータリアンは会員身分を保持するがぎり、R I の公式機関紙か地域雑誌(友)を、有料で購読しなければならないと、クラブ定款13条およびR I 細則第20条で定められている。「ロータリーの友」は1980年7月から、公式地域雑誌として指定された。

ニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 2件 4,000 円 (本年度累計 354,000 円)

海老原会員：G S E の皆さん。ようこそ。

横山会員：Well Come !! Ryugasaki-Chuo.

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに川上副 SAA TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。